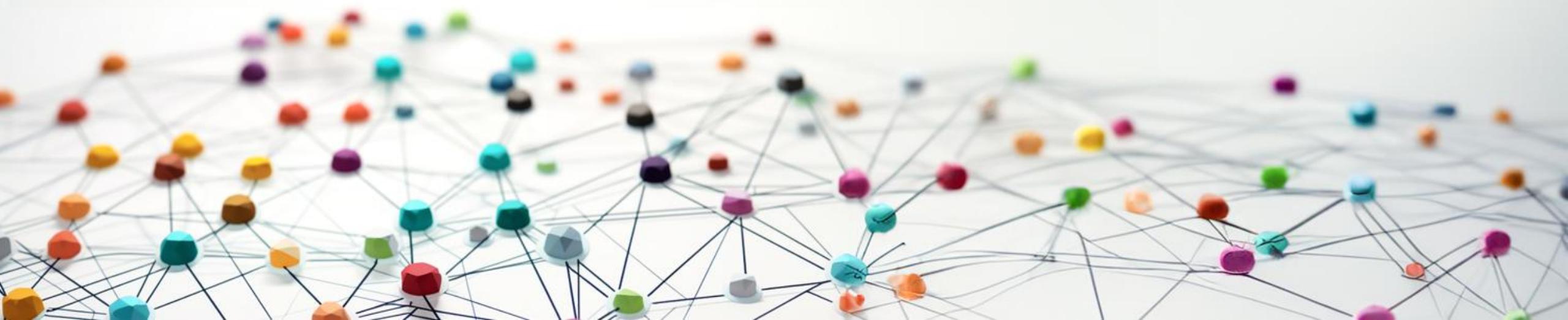


2026年3月期 第3四半期決算補足資料

2026/2/12

株式会社ピーバンドットコム

東証スタンダード / 名証メイン：証券コード：3559



利益率改善により、営業利益成長が加速

売上高成長率

+5.4%

前年同期比

売上総利益率

+2.2 pt

Profit Leverage ↗

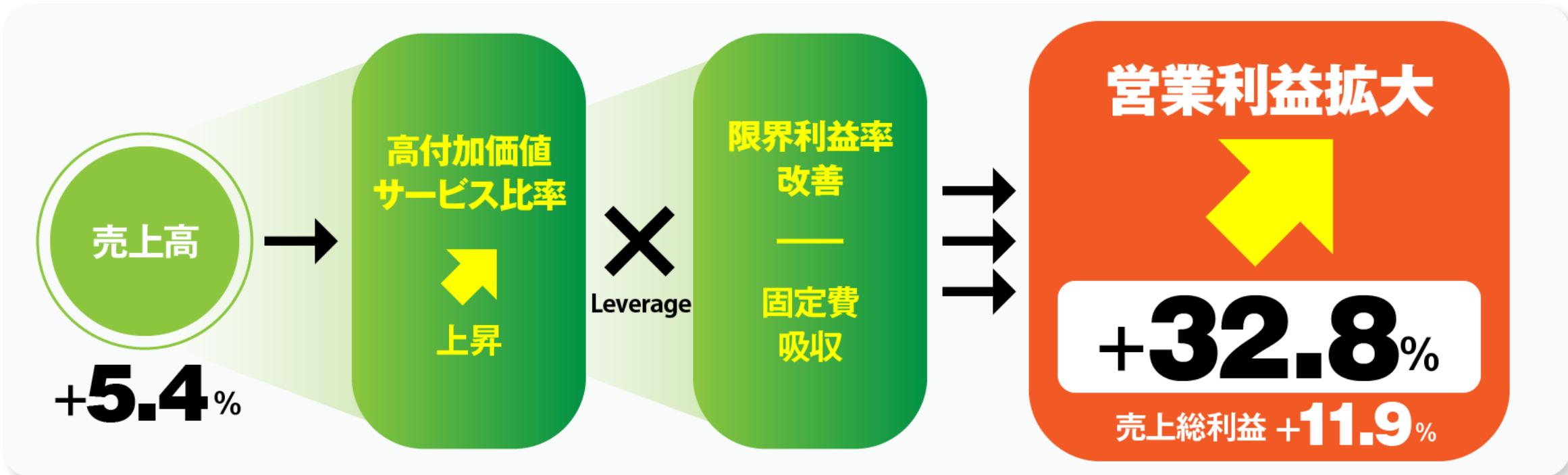
営業利益成長率

+32.8%

前年同期比

売上成長+5.4%に対し営業利益+32.8%

利益レバレッジの構造変化



売上成長に加え、高付加価値サービス比率の上昇と
固定費抑制が利益拡大を加速

業績サマリー

売上高

1,667 百万円

前年同期比 +**5.4%**

営業利益

121 百万円

▲ 前年同期比 +**32.8%**

経常利益

121 百万円

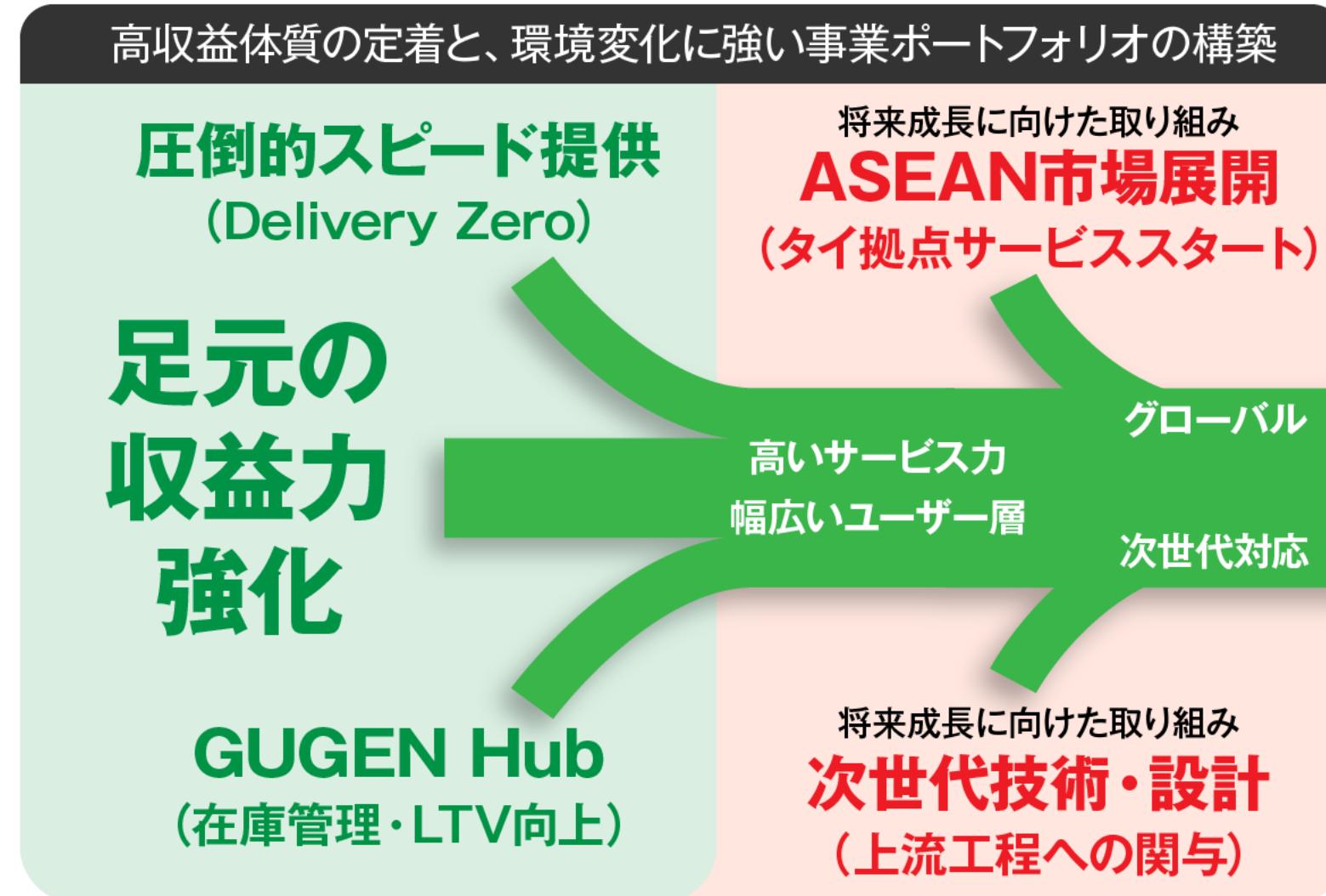
前年同期比 +**28.9%**

四半期純利益

83 百万円

前年同期比 +**31.6%**

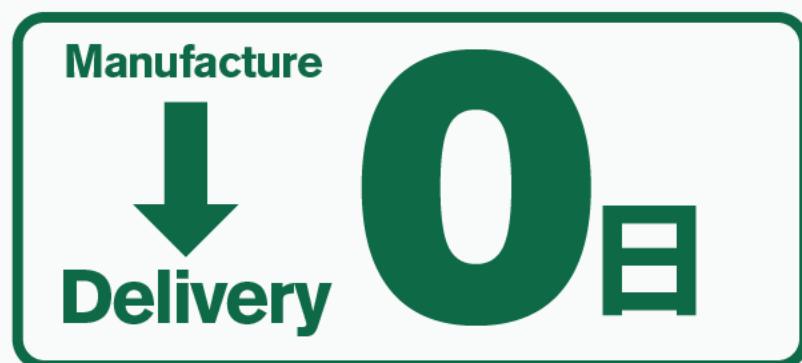
重点施策の全体像：足元の収益力強化と将来成長への布石



「時間」を価値に変える収益改善施策

製造完了日当日納品 開発・試作の短納期ニーズに対応

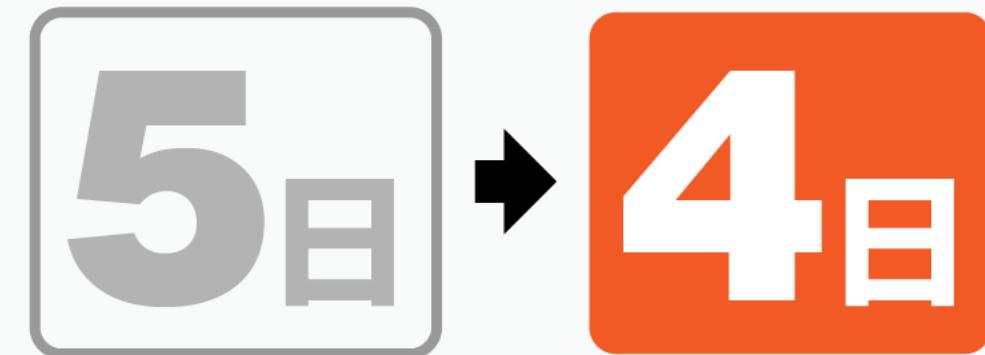
新設 デリバリーゼロコース



- ものづくりのラストワンマイルを短縮。
- 首都圏製造網と配送網の連携により実現

工程改善・稼働最適化

サービス納期短縮

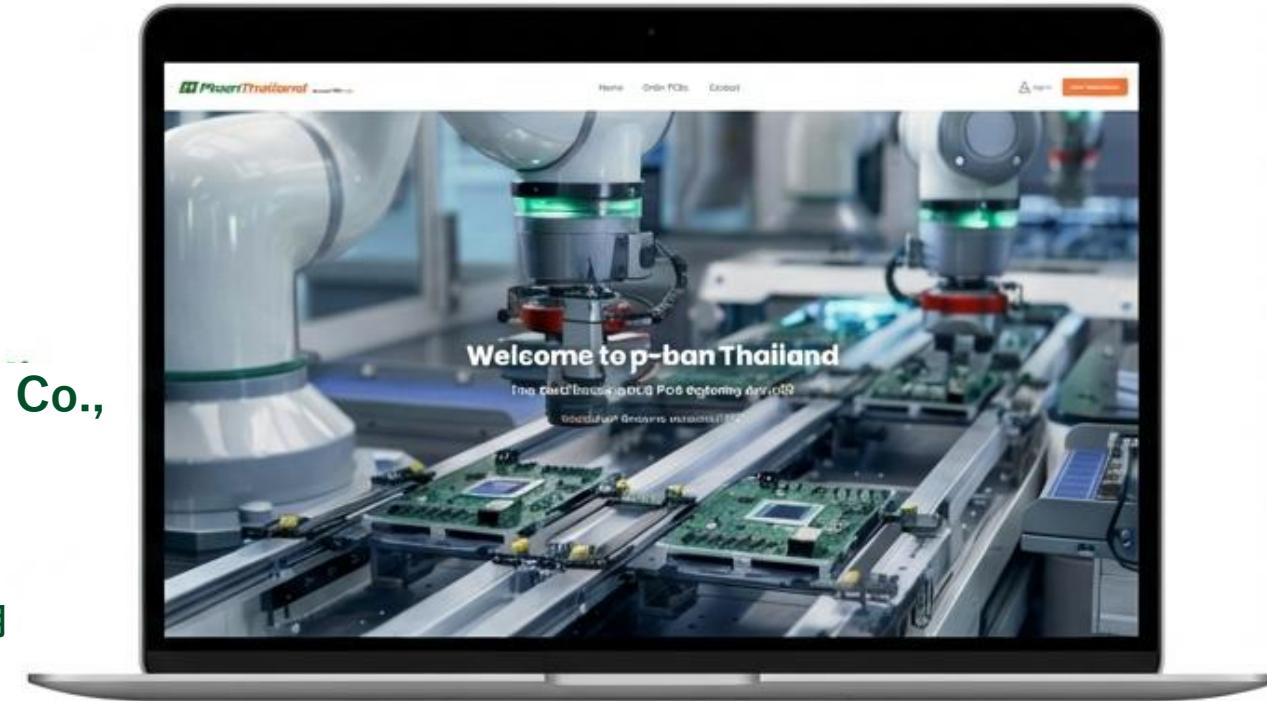


- リジッド基板（通常コース）5日→4日に
- 部品実装最大2日短縮

収益改善を仕組み化するサービス：GUGEN Hub(在庫管理)



収益基盤を海外へ展開する成長戦略：ASEAN（タイ）



開発・設計段階へ関与を広げる次世代成長戦略

Engineer Social Hub™

ローム株式会社運営プラットフォーム内に
情報発信ルームを開設



知見の発信、ブランドプレゼンスを向上

AI&EMC Technology Support

Quadcept社とのAI講習会／専門家による
EMCセミナー開催



設計段階からの関与による高付加価値化

弊社IRに関する情報やご質問は
下記IRページよりお願いします。

ピーバン IR



<https://www.p-ban.com/corporate/ir/>

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。

さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。